

スマートスクール通信

【第1号】

一人一台タブレット端末を活用した主体的・対話的な深い学びをめざして！

令和5年（2023年）5月17日

豊中市立第十六中学校

『スマートスクール推進校の2年目がスタートしました！』

昨年度より、十六中学校では大阪府の研究指定を受けて、一人一台タブレット端末を活用した授業改善に取り組んでいます。教職員研修や研究授業を通じて、タブレット端末活用の良い点を研究し、活用の推進を行ってきました。昨年10月26日（水）には、公開研究授業を行い、大阪府全域の小中学校から80名以上の教育関係者の方に来校いただき、本校の全教職員がタブレット端末を有効に活用した実践授業を行いました。当日は、子どもたちがタブレット端末を活用して積極的に学習に取り組む姿が見られ、十六中の子どもたちの良いところを、たくさんの先生方にほめていただきました。今年も、さらに一人一台タブレット端末を活用した授業改善に取り組んでいきたいと考えておりますので、ご理解ご協力のほど、お願いいたします。

今年度は、11月7日（火）に公開研究授業を行う予定です。今年も子どもたちが楽しく前向きに授業に取り組んでいけるように研究を続けていきますので、よろしくお願いいたします。



昨日5月16日（火）、和歌山大学 豊田 充崇 教授 が本校の授業視察に来られました。豊田教授は、教育学部でICT活用の理論と実践について研究されており、文部科学省では、「情報活用能力調査に関する協力者会議」の委員もされておられました。今年度、本校のICT推進のアドバイザーとして、本校のタブレット端末活用の推進にご協力いただきます。